

# 同時開催 IIDA 101 飯田善國



飯田善國 (KOSMOS-WHITE) 1964年 木・塗料

## 目黒区美術館

午前10時—午後6時（入館は午後5時30分まで） 月曜休館  
一般700（550）円、大高生・65歳以上550（400）円、中学生以下無料

\*障がいのある方とその付添者1名は無料、（）内は20名以上の団体料金  
\*目黒区在住、在勤、在学の方は受付で証明書類をご提示頂くと団体料金になります（他の割引と併用はできません）  
\*本展の入場料で、「広がるコラージュ」展もご鑑賞いただけます  
主催：（公財）目黒区芸術文化振興財団 目黒区美術館

お問い合わせ 目黒区美術館  
〒153-0063 東京都目黒区目黒2-4-36  
Tel. 03-3714-1201 Fax. 03-3715-9328 <https://www.mmat.jp>

Meguro Museum of Art, Tokyo

IIDA 101 飯田善國の人と作品を次の100年に伝えるオープン・プロジェクトに参加しています

メルマガ会員募集中 <https://service.sugumail.com/mmat/>

# 広がるコラージュ



岡田謙三〈雲と子供〉1966年 油彩・キャンバス



福沢一郎〈大砲のある静物〉1931年 油彩・キャンバス

## 2024.2.17 Sat. — 3.24 Sun.

## 目黒区美術館

午前10時—午後6時（入館は午後5時30分まで） 月曜休館  
一般700（550）円、大高生・65歳以上550（400）円、中学生以下無料

\*障がいのある方とその付添者1名は無料、（）内は20名以上の団体料金  
\*目黒区在住、在勤、在学の方は受付で証明書類をご提示頂くと団体料金になります（他の割引と併用はできません）  
\*本展の入場料で、「同時開催 IIDA 101 飯田善國」展もご鑑賞いただけます  
主催：（公財）目黒区芸術文化振興財団 目黒区美術館

Meguro Museum of Art, Tokyo

目黒区美術館  
〒153-0063 東京都目黒区目黒2-4-36  
Tel. 03-3714-1201 Fax. 03-3715-9328 <https://www.mmat.jp>

メルマガ会員募集中 <https://service.sugumail.com/mmat/>

同時開催 IIDA 101 飯田善國



# 広がるコラージュ

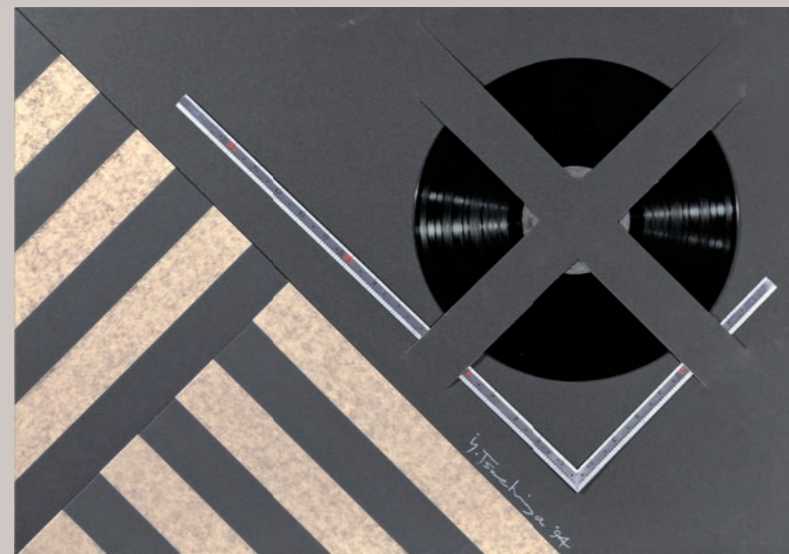


上：桂ゆき《ふたつのオレンジ色のかたち》  
1960年 油彩、和紙・キャンバス



右：工藤哲巳《記憶の独立》  
1980年 木、プラスチック、糸、接着剤、塗料、他  
©ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2023 E5439  
左：高野三三男《道化芝居 (Arlequinade)》  
1950年 油彩・キャンバス

**コラージュ**は、「糊で貼り付ける」という意味のフランス語 (coller) から派生した言葉で、身近にある様々な素材を切り取り、組み合わせる手法です。この手法が新しい芸術表現のジャンルとして価値づけられたのは、1912年にフランスでパブロ・ピカソやジョルジュ・ブラックによって油彩画に布や紙片が貼り付けられた作品が制作されたのがきっかけといわれています。日本では、西洋美術の前衛的な表現を積極的に学んだ大正時代以降に発展し、様々な作品が作られてきました。20世紀よりもはるか以前から存在していたコラージュという行為は、従来の芸術表現を問い直す機運の中で再発見されてきたと考えられます。次第に、技法を示す言葉の意味の範疇を越えて、多様な広がりをもって制作に用いられるようになり、現在では、その発想を読み取れる作品が数多く存在することに気づかれます。本展では、当館のコレクションより、コラージュによって作られた作品のほか、その発想に基づいて多様なイメージやテクスチャーを引用し組み合わせた作品を紹介し、その手法と表現を掘り下げます。



土屋幸夫《無題》1994年 レコード、差金、紙

## 展覧会関連催事

〈講演会〉

### 「飯田善國の野外モニュメントをめぐる」

ナスエンジニアリング株式会社にかつて存在した「景観部」に在籍し、エンジニアとして飯田善國の野外モニュメントの制作に携わってきた講師より、その仕事内容や当時のエピソードなどをお話しいたできます。

講師：大久 勉、山田敦雄 (聞き手、当館元学芸員)  
会場：目黒区美術館 ワークショップ室  
開催方法、定員：当日先着順、50名程度  
開催日：2024年3月9日 (土) 14:00～16:00

〈講演会〉

### 「飯田善國の詩と音楽の世界」

飯田善國による詩に合わせて楽曲を提供した作曲家の田中聰氏より、当時の映像や音源などを鑑賞しながら、生前の飯田善國との交流やエピソードなどをお話しいたできます。

講師：田中 聰 (作曲家)、山田敦雄 (聞き手、当館元学芸員)  
会場：目黒区美術館 ワークショップ室  
開催方法、定員：当日先着順、50名程度  
開催日：2024年3月10日 (日) 14:00～16:00

### 「大人のための美術カフェ」

本展の担当学芸員が、展覧会の見所などについて語ります。

ナビゲーター：当館 学芸員 菅田あゆみ  
会場：目黒区美術館 ワークショップ室  
開催方法、定員：当日先着順、50名程度  
開催日：2024年3月24日 (日) 14:00～15:00

\*上記の他にも、展覧会の内容に合わせて「コラージュ」にまつわる様々なワークショップやレクチャー等を企画しています。詳しくは当館のホームページの「イベント」欄より、最新の情報をご確認ください。



>>JR山手線・東急目黒線・東京メトロ南北線・都営三田線  
「目黒」駅 (西口) から徒歩10分  
>>東急東横線・東京メトロ日比谷線「中目黒」駅から徒歩20分  
>>東急バス「権之助坂」(目黒通り) 下車徒歩5分  
「田道小学校入口」(山手通り) 下車徒歩3分  
※目黒区民センター隣接  
※当館には来館者専用の駐車場はありませんので、電車・バスなど公共交通機関をご利用ください。  
※お車で越しの場合は隣接の目黒区民センターの駐車場 (有料) をご利用ください。

## 同時開催 IIDA101 飯田善國



飯田善國《戦争A—鎮魂歌—思い出す人々》1955年 油彩、コラージュ・キャンバス



上：飯田善國《目黒川夜景 1》1954年 油彩・キャンバス  
下：飯田善國 詩画集『Chromatopoiema』より  
《12. conscience of》1972年 シルクスクリーン・紙、透明フィルム

目黒にゆかりのある芸術家・飯田善國 (1923-2006) の特集展示を同時開催します。飯田善國は2023年に生誕100周年を迎えました。これを記念し、本年は「101年目からの飯田善國プロジェクト」の一環として、当館が所蔵する飯田善國の作品・資料を中心に、画家・彫刻家・版画家、そして詩人・評論家として多彩な足跡を残した飯田善國の仕事を振り返ります。当館での展示以降、飯田善國生誕の地である栃木県の足利市立美術館をはじめ、飯田の作品を所蔵する全国の他の美術館においても展覧会が予定されています。

